



鶴ヶ谷はぐくみ保育園 園だより 9月号

令和7年9月
鶴ヶ谷はぐくみ保育園

残暑はまだまだ続きそうですが、日が落ちるのが少しずつ早くなってきました。戦後80年を迎えた今年、8月6日に広島市の平和記念公園で平和記念式典が行われました。小学六年生の2名が子ども代表として登壇し「被爆者の声を次の世代へ語り継いでいく使命が私達にはあります」と平和への誓いを読み上げました。この平和な日常が当たり前ではないことや、悲しい戦争を繰り返さないことの重要性を大人がしっかりと子ども達に継承していかなければならないと改めて考えさせられました。

さて、これから秋を迎える季節には、園庭に元気に駆け出す子ども達の姿が増えます。保育士や友だちとの関わりを更に深めながら、心と体と頭をフル稼働させ楽しい秋にしたいと思います。

9月の行事予定

- 2日（火）体操教室(4,5歳児)
- 4日（木）引き渡し訓練(保護者参加型訓練)
- 8日（月）体操教室(3歳以上児クラス)
- 12日（金）親子味噌作り(けやき組)
- 17日（水）まなびタイム(けやき組)
- 25日（木）誕生会
- 30日（火）運動会総練習(0,1歳)

10月の行事予定

- 1日（水）運動会総練習(2,3歳)
- 2日（木）運動会総練習(4,5歳)
- 8日（水）運動会(0,1歳) ※2~5歳は通常保育
- 11日（土）運動会(2~5歳)
- 15日（水）運動会予備日(2~5歳) ※0,1歳は通常保育
- 20日（月）体操教室(3歳以上児クラス)
- 22日（水）まなびタイム
- 23日（木）誕生会
- 24日（金）就学児体験学習(けやき組)
- 29日（火）内科健診
- 30日（木）総合防災訓練

足に合った靴を



運動あそびが活発になる季節です。
足に合った靴でないと、足だけでなく体全体に負担がかかってきますので、靴を選ぶときは下記の項目をチェックしましょう。

- ☐つま先に0.5~0.9mmの余裕
- ☐横幅のあるもの（調整ベルトが望ましい）
- ☐甲の高さがあっている
- ☐かかとがしっかりと固定されている

うんどうがい

年間行事予定でもお伝えしていましたように今年度は上記の日程で開催します。

◎保護者の参加は1家庭2名までとなります。小学生の観覧は1年生に限定させていただきます。尚、運動会中、園児の安全面や円滑な進行のため、小学生は必ず家族席に座って観覧頂くようご協力をお願いします。

※詳しくは後日おたよりでお知らせ致します。



平和っていいね！



8月7日(木)に新日本婦人の会の小関さんが来園し平和についての絵本を読み聞かせしてくださいました。小関さんは昨年よりアバインのイベントで地域の方々へ平和について伝えていきます。今回の読み聞かせでは担任が子ども達へ“平和ってどんなこと？”と感じて欲しいという思いから実現しました。子ども達は平和があるからお友だちと遊べたり、美味しいご飯が食べられることに気づかされた様で真剣な表情で小関さんのお話に耳を傾けていました。平和の大切さに触れたことと、地域の方々から学び、温かい交流が出来たことに感謝した一日でした。



いりきを
まをれ
す。有
い。難
なう
七
ご
さ
飾



て静い小
いか読
聞まに
みさし
耳聞
んた。を
かの
傾せ
優
けにし

映画館ごっこ

～いちょう組～8/6(水)

僕たちの作品
作りの様子を
映画で見てね！

子ども発信から始まった壮大なプロジェクト『映画館ごっこ』は、映画館に必要なチケット係やお客さんに鑑賞時、食べてもらうチュロスやポップコーンなどの売店係、席までエスコートする案内係を全て子ども達が行いました！『やってみよう』から始まった溢れる気持ちが少しずつ形になり、皆に喜んでもらえる経験が子ども達の心を豊かにしていきます。「あ～！楽しかった!!」と笑う子ども達の瞳には達成感がみなぎっていました。今後子ども達の声に耳を傾けわくわくする体験を実現していきます。

行力座
いを席
ま合の
すわ設
せ営
ても

長いチュロス
を作ろう！

素敵なチケット
製作中！

いらっしやいませ！
どれにしますか？

ド
い
キ
ド
キ
よ
上
映

楽映こ
し画れ
んをか
で始ら
ぬめ
☆ます

すごい
ね～☆

見てくれて
ありがとう！

映画館で食べるポップ
コーン・チュロス・ア
メリカンドックを張り
切って作りました。

おっきい
アメリカドック
作るぞ～！

チケットは
こちらにどうぞ！



9月1日は防災の日です。関東大震災の教訓を忘れないという意味と台風への備えも含めて制定されました。園では、台風や地震、火事などの災害を想定して定期的に避難訓練をしています。災害への備えの必要性がますます高くなっていますので、ご家庭でも避難場所や連絡方法を確認し、防災グッズの点検をしておきましょう。また、災害後は誰もが不安定になりやすいもの。子ども達の心のケアが一番身近な大人にしか出来ません。子ども達の心のケアの4つのポイントをご紹介します。

乳幼児用の備え

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| ☐ ミルク(キューブタイプ) | ☐ 紙オムツ | ☐ 子どもの靴 |
| ☐ 使い捨て哺乳瓶 | ☐ お尻拭き | ☐ レインコート |
| ☐ 離乳食(レトルト、瓶) | ☐ 抱っこひも | ☐ 母子手帳 |
| ☐ 携帯カトラリー | ☐ 着替え | ☐ 常備薬 |

災害時の子どもの心のケア

- ① 安心感を与える。
- ② 日常を取り戻すことを助ける。
- ③ 被災地の映像を繰り返し見せない。
- ④ 子どもは自ら回復する力を持っています。

「安らぎ」は心のケアの第一歩。その第一歩が子どもの心の回復力を左右します。あなたの力で子ども達に「安らぎ」を与えてください。
※参考文献 UNICEF

ピザ窯で楽しもう親児の会

7月から始動した親児(おやじ)の会では、毎回お子さん連れのイクメンのパパ達が集い、和やかな雰囲気で開催しています！念願のピザ窯も整い、あとは、メンバーを大募集するのみ！9月13日(土)に皆で、マシュマロ焼きパーティーを開催しますよ！ぜひ、お子さんと一緒にご参加ください。お父さん達の得意なことを親児の会でどんどん発揮して、楽しいイベントを実現させましょう！

お原真い

これから、運動会に向けて体を動かし汗を掻く機会が増えますので3歳未満児はこれまで通り、ビニール袋に汗拭きタオルを入れ、3歳以上児は下記のことをロッカーに入れて保管をお願いします。

- 汗拭きタオル
 - 着替え(上衣、下衣)
- 各2セット

全ての物に記名をお願いします。

